資料 5

# 創薬支援ネットワークにおける医薬基盤研究所



国立研究開発法人 医薬基盤·健康·栄養研究所 National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition

# 医薬基盤・健康・栄養研究所の沿革





医薬基盤研究所

国立健康・栄養研究所

平成27年4月1日 統合

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

## 医薬基盤研究所の研究体制



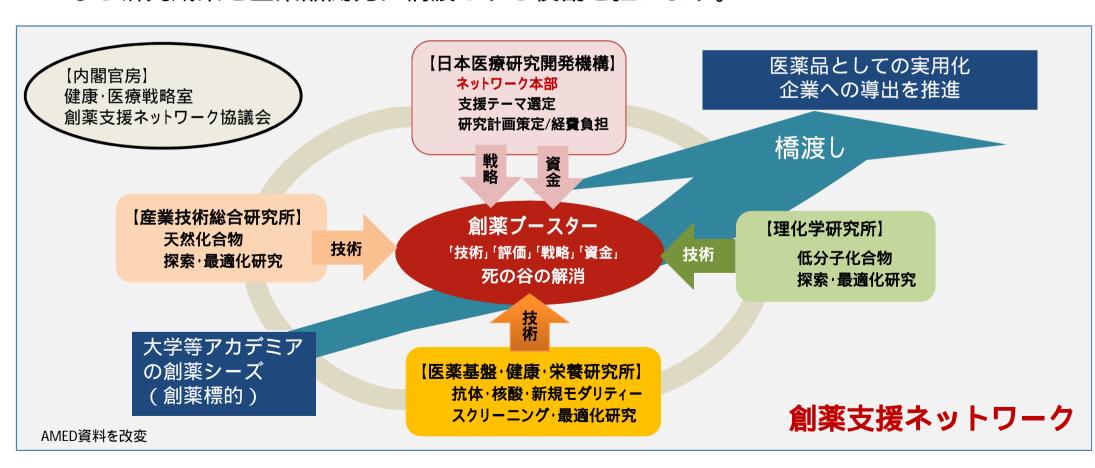
革新的医薬品の実用化研究

最先端の創薬基盤研究

## 創薬デザイン研究センターのミッション

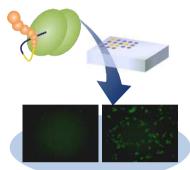
抗体医薬品、核酸医薬品、予防・治療ワクチンなどの新しいカテゴリーの医薬品を デザインする方法論及び技術の研究を通じて、革新的医薬品の開発を目指します。

"創薬支援ネットワーク"の技術支援拠点として、大学等で見出された創薬シーズとなる研究成果を医薬品開発に橋渡しする役割を担います。



## 創薬デザイン研究センターの研究ユニット

#### 細胞膜透過キャリアー



細胞内導入効率の評価

#### 抗体一抗原相互作用解析

stem領域 CDR-H3 (配列保存) 非stem領域 (非保存)

#### 新技術の開発と改良

創薬標的の同定・解析



インシリコスクリーニングと最適化



#### 国内一の臨床プロテオミクス研究拠点(最先端Exosome解析)







#### 4月からの創薬デザイン研究センターの組織

#### 患者由来特異抗体の同定



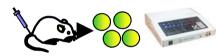




### ヒト合成抗体ライブラリー

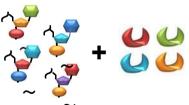


電気細胞融合



#### 人工核酸アプタマー合成技術

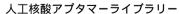
改変ポリメラーゼの開発 アプタマー創出技術の確立





改変ポリメラーゼ ライブラリー















#### **Design Evaluation Profile Screening** 創薬標的プロテオミクス プロジェクト 抗体スクリーニング 最適化支援 プロジェクト プロジェクト 人工核酸スクリーニング インシリコ創薬支援 CDDRの研究ユニット プロジェクト プロジェクト 薬用植物スクリーニング Compound Library Hit Optimization プロジェクト

#### 薬用植物エキスライブラリー10,000種





バーコード管理

## CDDR の創薬基盤プラットフォーム

創薬 プロセス **創薬ターゲット** 探索 / 検証 スクリーニンク<sup>\*</sup> ヒット化合物 発見

**医薬品候補探索** リート・化合物創製

最適化

(親和性向上) (安全性向上) (安定性向上) 製造技術品質保証

臨床試験 実用化



CDDR **創薬プラットフォーム** 



## ABDD創薬

Antibody Based Drug Design (抗体を手掛かりとした創薬)

Aptamer Based Drug Design (アプタマーを手掛かりとした創薬)

Antisense Based Drug Design (アンチセンスを手掛かりとした創薬)

A plant-extract Based Drug Design (植物エキスを手掛かりとした創薬)

## ABDD創薬プラットフォームの特徴



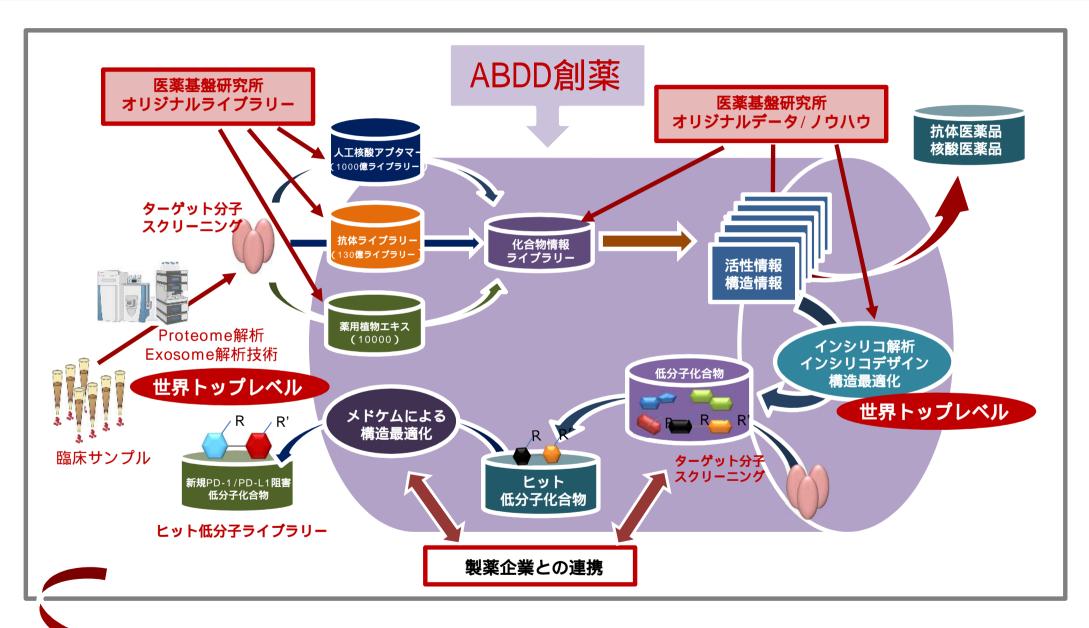
# 最適化支援 打体 抗体スクリーニング 核酸 人工核酸スクリーニング 天然物 薬用植物スクリーニング プロテオーム/エキソソーム/その他

## ABDD創薬の競争優位性は?



- ・改変ポリメラーゼに関するグローバル特許(2035年まで独占)
- ・改変ポリメラーゼを用いたアプタマーの構造変換の多様性がある!
- ・新規な人工核酸アプタマーを1000億個以上有する!
- ・独自の抗体作製技術を有している!
- ・独自の抗体作製技術を用いたエピトープ抗体パネルを有している!
- ・世界トップレベルのインフォマティックス技術を有している!
- ・世界トップレベルのProteome/Exosome解析技術を有している!

## ABDD創薬プラットフォームの全体像



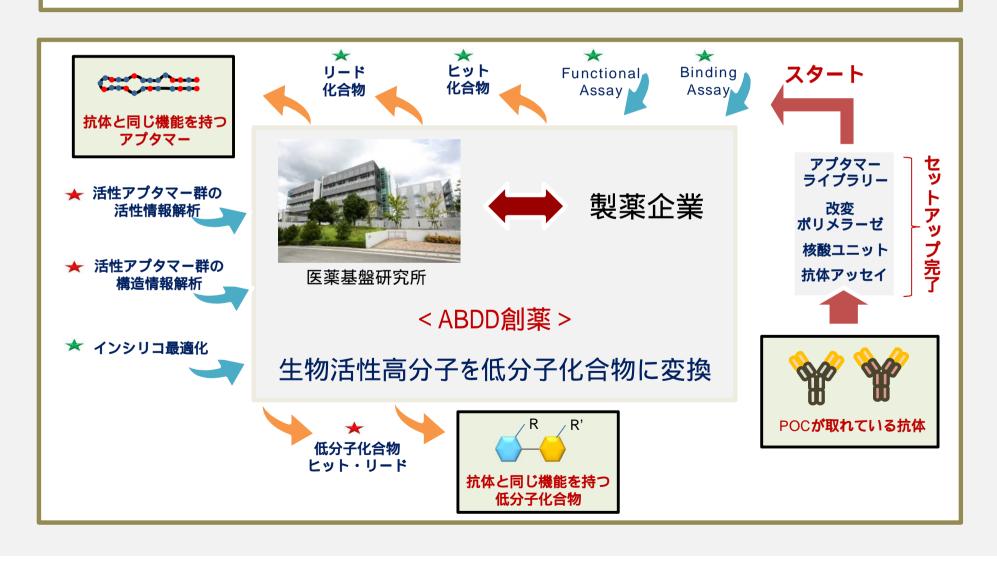
臨床サンプルから抗体/核酸医薬へ、更に低分子化合物に変換する高速創薬基盤システム(AI)の構築を目指す!

## リバース・パラダイムシフトを指向したABDD創薬!

<研究ターゲット>:抗体の生物活性をアプタマー、更には低分子化合物に変換する創薬研究!

<背景>:抗体等のバイオ医薬品の製造コストは高く、薬剤費高騰の原因となっている。

有効性の高い抗体を低分子化合物に変換する技術を構築し日本の創薬力強化に貢献する。



## 基盤研の研究活動が業界紙に掲載される!

3月3日の日刊薬業の記事から抜粋

医薬品産業の総合情報サイト



#### What's New

「Tox win 大臣要請なくても「アビガン」製造可能に 厚労省が通知 販売は要請必要(3月3日 19:03)

企 券 大塚製薬、米バイオベンチャー買収へ CNSのポートフォリオ拡大(3月3日 18:53)

企業 振興賞受賞の藤田氏が講演 内藤記念科学振興財団(3月3日 18:41)

「Town (1) 新型インフルワクチン4件のオーファン取り消し 第二部会(3月3日 18:26)

「リッキサン」と「オビソート」の効追を周知 厚労省・課長通知(3月3日 18:09)

#### TODAY'S PICK UP

#### 行政·政治

次世代新薬の開発を後押し、独自技術で 基盤研 製薬10社と契約・協定(3月3日)

医薬基盤・健康・栄養研究所(基盤研)の創薬デザイン研究センターは今年度から、独自の技術を活用して、次世代の新薬として注目を集める「抗体医薬と機能や特性が類似する核酸医薬や低分子薬」の研究開発を後押しする取組みを始めた。すでに製薬2社と共同研究契約を、8社とは研究成果について継続的に情報共有などを行う協定を締結。今後さらに増える可能性もある

ご清聴ありがとうございました!